

平成30年度 第1回豊島区災害医療検討会議

平成30年7月13日(金)

午後7時30分

池袋保健所3階講堂

【次第】

1 災害医療コーディネーターの委嘱

- (1) 委嘱状交付
- (2) 区長挨拶

2 議事

(1) 30年度災害医療対策訓練の実施計画及び実施報告

① 豊島区災害医療対策訓練

- ・ トリアージ訓練
- ・ 図上訓練
- ・ 緊急医療救護所立ち上げ訓練

② E M I S 訓練

③ 二次医療圏 災害医療図上訓練

④ その他訓練

(2) 緊急医療救護所用通信機器について

3 その他

【資料】

- 資料1 豊島区災害医療検討会議委員名簿
- 資料2 豊島区災害医療コーディネーター名簿
- 資料3 平成30年度豊島区災害医療対策訓練実施計画・実施報告
- 資料4 30年度防災通信訓練の実施について
- 資料5 二次保健医療圏・災害医療図上訓練
- 資料6 緊急医療救護所用通信機器(イエデンワ)について

豊島区災害医療検討会議委員名簿

【委員】

役職	所 属	委 員
会 長	区災害医療コーディネーター (大同病院院長)	島 本 悦 次
副会長	区災害医療コーディネーター (池袋病院院長)	川 内 章 裕
委員	帝京大学医学部附属病院院長	坂 本 哲 也
〃	区災害医療コーディネーター (要町病院副院長)	吉 澤 明 孝
〃	都立大塚病院副院長	辻 井 俊 彦
〃	山口医院院長	田 口 享 子
〃	長汐病院事務部長	留 目 忍
〃	原整形外科病院院長	原 え り
〃	としま昭和病院院長	大 部 雅 英
〃	豊島区医師会副会長	関 口 更 一
〃	豊島区医師会理事	上川床 裕
〃	豊島区医師会 産婦人科医会会長	小 川 隆 吉
〃	豊島区歯科医師会会長	高草木 章
〃	豊島区薬剤師会常務理事	田 崎 崇
〃	東京都柔道整復師会豊島支部長	無 藤 龍 雄
〃	南池袋訪問看護ステーション管理者	厚 美 道 子
〃	豊島区在宅医療連携推進会議 リハビリテーション部会長	新井田 龍 一
〃	東京都助産師会 豊島地区分会	星 野 雄 子
〃	豊島区鍼灸師会 会長	土 肥 康 子
〃	区災害医療コーディネーター (池袋保健所長)	佐 藤 壽志子

【その他行政関係者】

所 属	氏 名
池袋警察署警備課長	平 綿 良 寛
巣鴨警察署警備課長	清 水 敏 行
目白警察署警備課長	吉 本 康 久
豊島消防署救急係 救急担当係長	小 野 哲 也
池袋消防署警防課長	安 藤 正 樹
保健福祉部長	常 松 洋 介

所 属	氏 名
健康担当部長	榎 原 猛
防災危機管理課長	廣 瀬 陽 一
池袋保健所生活衛生課長	栗 原 せい子
池袋保健所健康推進課長	関 な お み
長崎健康相談所長	荒 井 和 子

豊島区災害医療コーディネーター名簿

区 分	選任方法	職・氏名	委嘱期間
メインコーディネーター	委嘱	大同病院院長 島本 悦次	平成30年4月1日 ～32年3月31日
サブコーディネーター	委嘱	池袋病院院長 川内 章裕	平成30年4月1日 ～32年3月31日
サブコーディネーター	委嘱	豊島区医師会 吉澤 明孝	平成30年4月1日 ～32年3月31日
区職員コーディネーター	充て職	池袋保健所長 佐藤 壽志子	—

平成 30 年度豊島区災害医療対策訓練実施計画・実施報告

【平成 29 年実施訓練】

- ① 緊急医療救護所立ち上げ訓練 11 月 4 日（土）
（池袋病院前緊急医療救護所：東池袋公園）
- ② トリアージ訓練（都立大塚病院大講堂）2 月 24 日（土）
- ③ 図上訓練（豊島区医師会館） 3 月 10 日（土）



【30 年度実施訓練】 ②③は予定

- ① トリアージ訓練（実施報告）
（実施日時）7 月 7 日土曜日 14:00～16:00
（会 場）都立大塚病院大講堂
（訓練内容）帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科 小菅宇之先生による
救急医療体制、トリアージ法についての講義、トリアージ実技
【参加者数】62 名（医師 11 名、歯科医師 6 名、薬剤師 5 名、柔道整復師
3 名、鍼灸師 2 名、看護師・助産師 13 名、その他 22 名）
【講評・課題】初対面、異職種 3 名一組でトリアージを行ったが、どのグル
ープもチーム力を発揮し実習に臨んでいた。災害医療はチーム
力が重要。今後も毎年繰り返しの訓練が必要。
- ② 図上訓練
（実施日時）9 月 15 日（土）14:00～16:00
（会 場）豊島区医師会館
- ③ 緊急医療救護所立ち上げ訓練
（実施日時）11 月 10 日（土）14:00～16:00
（会 場）豊島区東部区民事務所（講義、検証会）
巣鴨公園（テント設営）、
一心病院（負傷者線確認）

30 福保医救第419号
平成30年6月8日

区市町村保健衛生（主管）課長 殿
東京都保健所企画調整課長 殿

福祉保健局医療政策部長
矢 沢 知 子
（公印省略）

平成30年度防災通信訓練の実施について（依頼）

平素より、東京都福祉保健局の災害医療行政につきましては、格別の御理解、御協力をいただき誠にありがとうございます。

標記の件について、災害時の情報連絡体制の検証及び通信装置操作方法の習熟を図るため、下記のとおり通信訓練を実施いたしますので、御協力方よろしくお願いいたします。

記

1 目的

災害が発生し、また、発生する恐れがある場合に、迅速かつ正確な情報連絡体制の確立を図るため、災害発生時に情報共有を図るための広域災害救急医療情報システム（以下「EMIS」という。）を活用した訓練を実施する。

2 実施日時

平成30年 6月20日（水曜日）午前10時から午後2時まで
（※Bcportalの入力訓練のみ実施しますので集計結果をダウンロードしてください。）
平成30年10月10日（水曜日）午前10時から午後2時まで
平成31年 2月20日（水曜日）午前10時から午後2時まで

3 訓練内容

別紙「平成30年度EMIS訓練（概要）」のとおり
※都保健所は、医療機関及び区市町村の入力状況を照会してください
※EMISに登録されているメールアドレスが有効であることを確認するため、6月20日、EMISに登録されているメールアドレスに再度訓練の実施に関するメールを送付いたします。
担当のメールアドレスがEMISに登録されているか、確認をお願いいたします。

4 その他

- （1）全ての救急告示医療機関の訓練参加に向け、各区市町村からも電話等による働きかけをしていただくようお願いいたします
- （2）平成30年6月20日の通信訓練は災害拠点病院が入力訓練を実施いたしますので、集計結果をcsvでダウンロードしてください。（別添「災害時情報共有ツールについて（抜粋）」参照）
- （3）訓練結果につきましては、集計の上、報告いたします。
- （4）訓練当日、災害が発生する恐れがある場合や緊急事態等により、訓練を中止することがあります。

（問い合わせ先）

東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課災害医療担当 黒田
電話番号 03-5320-4445（直通）

平成 30 年度 E M I S 訓練（概要）

※ E M I S が使用可能な場合を想定した防災通信訓練

(医療機関用)

1 目 的

◎ 「情報連絡体制の検証」及び「通信装置操作方法の習熟」

東京都の地域に災害が発生し、また、発生する恐れがある場合に、迅速かつ正確な情報連絡体制の確立を図るため通信訓練を実施します。

2 日 時

平成 3 0 年 1 0 月 1 0 日（水曜日） 午前 1 0 時から午後 2 時まで

平成 3 1 年 2 月 2 0 日（水曜日） 午前 1 0 時から午後 2 時まで

3 対象機関

E M I S 参加医療機関、区市町村

4 実施手順

【E M I S 訓練】

- | | | | |
|------------|--------|--------|------------------------------|
| ① 10:00 | 一斉連絡 | (EMIS) | (当課→EMIS 対象施設) |
| ② 13:00 まで | 被災状況報告 | (EMIS) | (「緊急時入力」、「詳細入力」の順に入力してください。) |
- ※ 「詳細入力」の入力完了をもって、訓練終了といたします。

5 注意事項

- ① 時間は厳守でお願いいたします。
- ② 入力方法は、『災害時医療救護ガイドライン（第 2 版）』を御参考ください。
- ③ 原則、災害拠点病院において、E M I S 訓練担当者は同日実施の無線訓練担当者にならないでください。
- ④ 「緊急時入力」及び「詳細入力」の入力は、おおむね 10 分程度の時間を要します。
- ⑤ 入力した情報については、適宜、更新していただいてかまいません。
- ⑥ 訓練実施中に実災害が発生した際は、速やかに災害モードに切り替えますので御注意ください。

平成 30 年度 E M I S 訓練（概要）

※ E M I S が使用可能な場合を想定した防災通信訓練

(区市町村用)

1 目 的

- ◎ 「情報連絡体制の検証」及び「通信装置操作方法の習熟」

東京都の地域に災害が発生し、また、発生する恐れがある場合に、迅速かつ正確な情報連絡体制の確立を図るため通信訓練を実施します。

2 日 時

平成 30 年 10 月 10 日（水曜日） 午前 10 時から午後 2 時まで
平成 31 年 2 月 20 日（水曜日） 午前 10 時から午後 2 時まで

3 対象機関

E M I S 参加医療機関、区市町村

4 実施手順

【E M I S 訓練】

- | | | | |
|---|--------|--------|------------------------------|
| ① 10:00 | 一斉連絡 | (EMIS) | (当課→EMIS 対象施設) |
| ② 13:00 まで | 被災状況報告 | (EMIS) | (「緊急医療救護所 (医療機関前救護所) 状況入力」。) |
| ※救護所名の最初に必ず区市町村番号 (別紙 1 参照) 及び区市町村名を入力してください。 | | | |
| 例: 01 千代田区 ○○体育館 | | | |

5 注意事項

- ① 時間は厳守でお願いいたします。
- ② 入力方法は、『災害時医療救護ガイドライン (第 2 版)』を御参考ください。
- ③ 「診察患者数及び物資状況 (医療関連)」の入力内容は、発災状況想定を基に、仮想を入力してください。
- ④ 「緊急医療救護所 (医療機関前救護所) 状況入力」以外の「避難所救護所」及び「避難所状況入力」等の入力は任意となります。
- ⑤ 訓練実施中に実災害が発生した際は、速やかに災害モードに切り替えますので御注意ください。

二次保健医療圏・災害医療図上訓練（予定）

- 日本医科大学付属病院（区中央部保健医療圏）
平成31年1月12日（土曜日）午前及び午後
- 帝京大学医学部附属病院（区西北部保健医療圏）
平成31年1月20日（日曜日）午前及び午後
- 公立昭和病院（北多摩北部保健医療圏）
平成31年2月3日（日曜日）午前及び午後
- 都立多摩総合医療センター（北多摩南部保健医療圏）
平成31年2月10日（日曜日）午前及び午後

※ 開始時間や会場等の詳細は今後決定されます。

緊急医療救護所用通信機器（イエデンワ）について

1 イエデンワ設置場所

設置場所	イエデンワ番号	区無線
帝京大学附属病院	070(6556)7008	—
医療対策本部	070(6555)9889	701
池袋病院	070(6556)6910	436
一心病院	070(6556)2162	432
大同病院	070(6556)3887	441
としま昭和病院	070(6556)9276	442
長汐病院	070(6556)6384	439
原整形外科病院	070(6556)3716	438
平塚胃腸病院	070(6556)4937	437
要町病院	070(6556)6465	443
山川病院	070(6556)7957	433
都立大塚病院		—

2 イエデンワ（PHS）サービス終了時期

平成32年7月